

認知症とともに生きる 私たちからのメッセージ

藤田 和子

一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ
代表理事



プロフィール



- * 1961年 鳥取市生まれ。
- * 看護師として、病院勤務。
- * 1985年 結婚。
夫、そして3人の娘とともに。子育て中、退職。
- * 義父、義母（認知症）の介護。看取り後、看護師の仕事を再開。
- * 2007年 アルツハイマー病と診断される。
- * 2010年 若年性認知症問題にとりくむ会・クローバー（鳥取）を設立。代表（当時）。
- * 2014年 認知症の本人とともに、日本認知症ワーキンググループ（JDWG）設立。共同代表。
- * 2017年 一般社団法人化。代表理事。

今日お伝えしたいこと



- * 診断前後からいま ～私が経験してきたこと
- * いま、とりくんでいること
- * 「自分が」認知症になったとしたら・・・
- * バトンをつないでいきたい

MEMO



(参考) ホームページについて

日本認知症本人ワーキンググループ(JDWG) ホームページ をぜひご覧ください。

<http://jdwg.org/>

丹野智文さんからの寄稿 (ADIに参加して)

一般社団法人 日本認知症本人ワーキンググループ - JDWG

認知症になってから希望と尊厳をもって暮らし続けることができ、よりよく生きていける社会を創りだしていこう

トピックス 日本認知症本人ワーキンググループとは わたしたちからの提案 プロジェクト ENGLISH お問い合わせ/情報提供

トピックス

平成30年6月9日 (土) 公開イベント当日映像

認知症とともに生きる私たちからのメッセージ
本人ガイドを活かして、希望のある日々をどのまちでも！
一足先に認知症になった私たちからあなたへ

たくさんのご来場、ありがとうございました。

日本認知症本人ワーキンググループ (JDWG) では、6月9日 (土)、東京・赤坂の国際医療福祉大学において、公開イベントを開催いたしました。当日、約30名の認知症の本人自身をはじめ、約200名の方のご参加がありました。

今回、2時間あまりの中で、JDWGの活動紹介、本人座談会、リレートークと盛りだくさんの内容で



本人座談会、リレートーク
(公開イベントより)

ニュース

- ◆ 認知症フレンドリージャパンサミット 2018でセッションを開催 2018-09-03
- ◆ 丹野智文さんからの寄稿 (ADIに参加して) 2018-08-29
- ◆ 新潟県長岡市内の図書館 8 館で「認知症ブックフェア」 (9月1日~30日) 2018-08-28
- ◆ JDWG公開イベントを開催しました 2018-06-11
- ◆ 「本人にとってのよりよい暮らしガイド」のお知らせ 2018-05-12

随時、更新しています！



JDWGセッション



認知症の人が書いた本
ブックフェア、各地で開催

(参考)「本人ガイド」について

私たちは、認知症になった自分自身の体験をもとに、認知症の診断後も希望を失わずに、自分なりによりよい日々を暮らしていくためのヒントをまとめた「本人にとってのよりよい暮らしガイド(通称:本人ガイド)」づくりに取り組みました。

日本認知症本人ワーキンググループでは、「本人ガイド(本人にとってのよりよい暮らしガイド)」が全国のすべての市区町村で、認知症の人の手に行き届き、どこで暮らしていても、一人ひとりが希望をもってよりよい日々を過ごしていけることを心から願っています。

それを現実にするために、当法人の公益活動の一環として、この「本人ガイド」を当事者の方に頒布する活動を行っています。

◆認知症のご本人からの個人のご要望について

可能な限り、冊子、送料とも無償にてお送りいたします。

◆自治体や団体等のみなさまが事業等で利活用される場合について

有償配布とさせていただきます。頒布活動を今後持続的に行い、皆様たちと共に、より多くの当事者に「本人ガイド」を届けることにつながりますようご理解願います。

★「本人ガイド」は、ホームページでダウンロードできます。(http://jdwg.org/)。

本人 にとっての よりよい暮らし ガイド

一足先に認知症になった私たちからあなたへ



厚生労働省の研究補助事業に委員や作成メンバーとして参画(委員長:東京都長寿医療センター 栗田先生)

本人ガイドに関する連絡先

○電子メールの場合 : guide@jdwg.org (または、ホームページから)

○FAXの場合 : 03-3986-8172